

(-)-β-ピネンシンターゼ

Cat. No. EXWM-5133

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 *Salvia officinalis* (セージ) のシクラーゼIIは、ほぼ同量の(-)-α-ピネン、(-)-β-ピネン、(-)-カンフェンを生成し、他のモノテルペノイドの微量も含まれます。この酵素は Mg^{2+} (Mn^{2+} より好ましい) を必要とし、(3S)-リナリル二リン酸 ((3R)-リナリル二リン酸より好ましい) も使用できます。*Abies grandis* (グランドファー) 由来の酵素は、ほぼ同量の(-)-α-ピネンと(-)-β-ピネンを生成します。*Pinus contorta* (ロジポールパイン) 由来のシクラーゼIVは、63%の(-)-β-ピネン、26%の3-カレン、そしてα-ピネンの微量を生成します。*Pinus taeda* (ロブローパイン) 由来のシンターゼIIIは、(-)-β-ピネンを生成し、α-ピネンの微量を含み、 Mn^{2+} と K^{+} を必要とします(Mg^{2+} は効果がありません)。*Artemisia annua* (スイートワームウッド) からクローンされた酵素は、(-)-β-ピネンを生成し、(-)-α-ピネンの微量を含みました。*Picea sitchensis* (シカスプルー) 由来の酵素は、30%の(-)-β-ピネンと70%の(-)-α-ピネンを生成します。EC 4.2.3.119、(-)-α-ピネンシンターゼ、EC 4.2.3.117、(-)-カンフェンシンターゼ、EC 4.2.3.107、(+)-3-カレンシンターゼも参照してください。

別名 β-グラニオール合成酵素; (-)-(1S,5S)-ピネン合成酵素; ゲラニル二リン酸二リン酸リラーゼ (ピネン形成)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 4.2.3.120

反応 ゲラニル二リン酸 = (-)-β-ピネン + 二リン酸

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。